



学校だより

志高く

正しい判断力とたくましい実践力を
もった熊谷東中生を育む学校

発行 熊谷市立熊谷東中学校
電話 048(521)0066
FAX 048(521)8429
令和6年12月24日
第21号全校集会

新しい年に向けて、どんな目標をたてますか？

校長 清水利浩

2年4組の学級通信(12/19号)で、棋士で有名な藤井聡太さんのコメントを取り上げています。「結果ばかりを求めてしまうと、逆にそれが出ないときにモチベーションを維持するのが難しくなってしまう。結果よりも内容を重視して、そうすることで改善していけるところが新たに見つかると思っている。それをモチベーションにしてやっていきたい」。なるほどです。

今日のお話は、新しい年に向けて、どんな目標をたてますかです。新聞にあるプロ野球選手の興味深い記事がありましたので紹介します。目標には、2つある。打率のように成績によって上がったたり下がったりする数字を目標とするものと、ホームランや盗塁などのように積み上げていく数字を目標とするものです。この選手いわく、前者は、精神的な難しさがともなう。後者は、前向きにとらえやすい、といいます。これも、なるほどと思いました。前者と後者に、良い悪いは一切ないと思います。前者を目標とする人も数多くいます。さて皆さんはどう思うだろう。



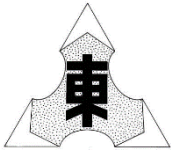
勉強で言えば、偏差値や順位は、上がり下がりする。一方、問題集をここまでやり切ったとか、問題集で間違った問題を2度3度繰り返し、間違っていた問題ができるようになったとか。部活動や地域のクラブなどで取り組んでいることと言えば、どんな目標が考えられるだろう。

パリオリンピック近代五種日本代表として出場した本校の卒業生、内田美咲さんの講演会を12月20日に実施しました。内田美咲さんも目標について話していました。内田さんは、近代五種(水泳、

ランニング、馬術、フェンシング、射撃)のうち、経験しているランニングと水泳以外は未経験の種目でした。馬術では落馬して幾度となくケガをしたり、フェンシングでは先輩方に全く勝てず、射撃では全くあたらなかったと。しかし、内田さんは、負けず嫌いの性格もあり、コツコツやっていくうちに少しずつ上手くなっていったり、できることが増えていったりするのを感じて、近代五種のうれしさと楽しさを気づいていった、とお話されました。

2025年(令和7年)、新しい年が始まります。新しい年の抱負(目標)は何ですか?ぜひ、しっかりと書き記すことをお勧めします。よいお年を!

<参考資料>・朝日新聞 2024年11月30日号「耕論」から。プロ野球広島外野手 秋山翔吾さんの記事



令和6年度の歩み(11・12月)



フリー参観日【11月1日(金)】



ふれあい講演会①【11月7日(木)】



△外沼繁殖調査【11月7日(木)】



くまなびスクール【11月11日(月)】



3年生後期中間テスト【11月18日(月)】



1年生学年朝会【11月20日(水)】



2年生東京校外学習【12月6日(金)】



2年生フィールドワーク(社会)【12月16日(金)】



生徒朝会(環境委員会)【12月17日(火)】



ふれあい講演会②【12月20日(金)】

